

大阪大学大学院薬学研究科 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開

1. 研究課題名	皮膚の恒常性機能の解明
2. 研究責任者 (所属・職位・氏名)	大阪大学大学院薬学研究科・教授・齊藤 達哉
3. 倫理審査と承認日	【承認日】2025年11月25日 【審査】大阪大学大学院薬学研究科・薬学部臨床研究倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長の承認を得て実施する。
4. 研究実施期間	2024年11月25日~2029年3月31日
5. 共同研究機関および 各施設の研究責任者 (※多機関共同研究の場合記載)	大阪大学 医学系研究科 形成外科 教授 久保盾貴
6. 研究の目的・意義	ヒトの皮膚の恒常性の維持の理解には皮膚とその付属器についての理解が必要である。例えば外傷や疾病により皮膚の恒常性が破綻すると、ケロイドといわれる傷跡が残ったり、汗腺、皮脂腺、毛包などの皮膚付属器が失われ、汗や皮脂を分泌できず、体温調節や皮膚の保湿に問題が生じたり、毛が失われたりすることで審美性が損なわれ、QOLを大きく低下させることもある。この研究では、組織損傷や環境変化を含む外的変化や炎症や内分泌系変化などの宿主要因変化を含む内的変化による皮膚の恒常性の維持メカニズムの解明や、恒常性の破綻後の組織再生を目的に、皮膚と皮膚付属器の細胞を用いてどのような機序で疾病を予防するか、また、外的変化や内的変化によって欠損、低下もしくは亢進してしまった機能をどのように改善させるかを研究し、その結果を皮膚を健やかに保つ、もしくは皮膚機能を再生させるための薬等の治療法やスキンケアを含むヘルスケア商品の開発に資する医学的知見を提供する。
7. 対象となる試料・情報、その取得期間、利用方法	2024年11月22日~2029年3月31日の間に、大阪大学医学系研究科 形成外科に受診し、手術で採取された皮膚組織を対象とする。選択基準は同意書にサインした症例が対象となる。
8. 利用または提供する試料・情報の項目	大阪大学医学系研究科 形成外科は、サンプル、および一部の情報(皮膚提供者の性別、年齢、ウイルス等感染陰性所見)のみを大阪大学薬学研究科へ供与する。
9. 研究対象者またはその代理人の求めにより、研究対象者が識別される資料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法	ご自身の試料・情報を研究に利用されたくない方は、連絡先までその旨お知らせいただければ、解析対象から削除いたします。
10. 研究資金・利益相反	共同研究費(株式会社マンダム) 利益相反は、共同研究契約に基づいて適切に管理されています。万一利害の衝突が発生した場合は、共同研究契約に基づいて対応します。
11. お問い合わせ先	大阪大学大学院薬学研究科、先端化粧品科学共同研究講座、招へい教授、藤田郁尚 電話番号：06-6105-5785